


様式第1号（第6条関係）

平成23年10月14日

## まちづくり意見提案書

柴田町長 殿

（提案者） 氏名  
住所  
電話番号

吉村章 

次のとおり提案します。

1	提案の名称	「原田梅まつり」
2	現状・課題	<ul style="list-style-type: none"><li>・ 館山南斜面に沢山の梅林があり、梅の実がたわわに実りながら何にも活用されていない。（一般人のものかどうかは解らない。）</li><li>・ この梅を有効活用して、梅の時期に「原田梅まつり」を開催し、桜の次は梅という次に続くイベントを開催する。</li></ul>
3	目標	<ul style="list-style-type: none"><li>① 場所：館山城址公園</li><li>② 時期：梅実の時期</li><li>③ 対象者：柴田町民他</li><li>④ 梅まつりを開催する事によって「桜」以外のイベントがあることを町以外に広報し、観光客を掘り起こし観光物産館の目玉イベントに育成する。</li></ul>
4	意見提案の内容	<ul style="list-style-type: none"><li>① 梅の持ち主との交渉から行い、有効活用する。</li><li>② 梅の料理から梅のお菓子など、梅を使った食べ物を公募し、優勝者の商品は町の特産品として売り込み、優秀作品は、観光物産として販売、また、高速道のSA等・仙台市での販売も視野に置く。当然、発案者にロイヤリティを支払う。</li><li>③ 時期は来年からでも実施可能</li><li>④ 梅の販売、梅に関係する製品の販売、梅製品の新製品の募集</li><li>⑤ 春は桜・梅まつり、秋の菊まつりで観光事業を発展させる。</li></ul>